

ソフト事業のみ
 ハード事業を含む

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	加須市					
提案事業名	女子野球タウン認定を契機とした加須市の魅力発信事業					
事業期間	令和3年7月 ~ 令和3年12月					
成果指標	(成果を検証する指標) 講演会の観客数					
	(成果検証の具体的な方法) 女子アスリート指導経験者による「女子野球の指導」などに係る講演会の参加者					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B C
	従前値 (年月時点)	-	目標値 (R3年12月時点)	700人	実績値 (R3年12月時点)	352人 コロナ対策の 為人数制限
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	-	稼働率 (%)	(目標) (実績)	-
住民への公表状況 及び特記事項		市ホームページにて目標値を公表する。				

【事業効果の整理・原因分析】

令和3年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 女子野球タウン認定事業	○	「女子野球タウン」に第1号認定され、記念事業として、女子野球教室や講演会を実施し、加須市が「女子野球の聖地」として、スポーツを通じた若者の集うまちづくりを一層推進し、市の魅力発信を行う事ができた。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	女子選手が直接指導することにより、子供たちの目標になり、目線が近くなるのがとても成果になった。
実施事業について 成果が不十分である点	講演会を実施したが、新型コロナウイルス感染拡大により人数制限をした影響が大きかった。 入場者数の減少が顕著であったが、講演会の来場者からは講演会がトークショー形式であった為、好評であった。今後も全日本女子野球連盟と連携を図りながら女子野球の推進に取り組んでいく。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	毎年同様なイベントを行うことにより、工夫を凝らしたイベントの開催を図り、女子野球の振興を図っていく。